**【総事業一覧】**

**2023年度 事業計画書**

特定非営利活動法人わっか

**事業名：居場所づくり事業　　　　　　　　　　　　　　　　　担当：柳生、青木、振角**

|  |  |
| --- | --- |
| 総事業費 | ３，４１５，０７５円（活用助成金補助金：ＷＡＭ助成、米原市お茶の間創造事業、赤い羽根募金、キユーピー助成） |
| 事業目的 | 〇子どもと大人の居場所づくり活動「今　出会うあなたへ私たちができることをやり続ける　それが〝わっか〝」 |
| 事業内容 | ➀ 古民家開放１０：００～１７：００※いつでも（担当：振角）㊊－㊍ 平日わっか）１３：００～１７：００（振角いる時間）㊎ 平日わっか）１６：００～２０：００（振角いる時間）㊐ 日ようわっか）毎月第２・第４日曜１０：００～１５：００（企画内容）○フリースペース：中高生、大学生、子育て世帯を対象とした拠点○産前産後の会：月１回○寺子屋わっか：毎週木曜日、無料学習室（担当：柳生）○わっかサロンwaccafe :月1回程度（担当：柳生）○こども食堂「まあるい食堂」：金曜日と日曜日に開催。② シェルターハウスの運営（担当：柳生）　DVや生活に困難を抱えた若者や家庭を支援するためのシェルターハウスの確保。また、必要に応じた生活サポートや就職サポートも実施。③ 若者の相談サポート（担当：青木）　各事業で出会った若者の個別の相談対応や必要に応じた具体的なサポート等の実施。（窓口付き添い、生活サポート等） |
| NPO事業名 | 居場所づくり事業 |

**事業名：放課後の居場所づくり事業　　　　　　　　　　　　　　　担当：柳生、青木**

|  |  |
| --- | --- |
| 総事業費 | ３４，９５６，７９４円（委託費：米原市放課後児童クラブ委託運営事業） |
| 事業目的 | 放課後の子どもの居場所をつくる。キーワードは「生活の場」「居場所」「昼間のきょうだい」 |
| 事業内容 | 児童福祉法における児童の最善の利益を鑑みながら、子どもが安心して過ごせる生活の場としてふさわしい環境を整え、安全面に配慮しながら子どもが自ら危険を回避できるようにしていくとともに、子どもの発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となるよう、自主性・社会性・創造性の向上、基本的な生活習慣の確立等により子どもの健全な育成を図る。また、スタッフに対して、発達特性にも配慮した就労サポート（ジョブコーチの配置や職員カウンセリングの実施体制等）、福利厚生の充実を図る。対象：放課後留守家庭の児童受入児童数：年間 ８３名（定員８０名）長期 （未定）名（定員６０名）計 １４３名（予定）スタッフ配置：年間）１１名　　長期）１５名スタッフ総数：２０名予定（正規職員５名、他パート１５名）※短期スタッフ１０名程度を年間で雇用予定 |
| NPO事業名 | その他この法人の目的を達成するために必要な事業 |

**その他**

・地域に向けて活動紹介（簡易版パンフレット等配布）

・NPO会員交流会等イベント企画（年数回）

・他団体視察受け入れ（随時）

・講演活動（随時）

・寄付金活動（古紙回収等、米原市居場所づくりネットワークとの連携）

・各事業ボランティアの受入れ（随時）